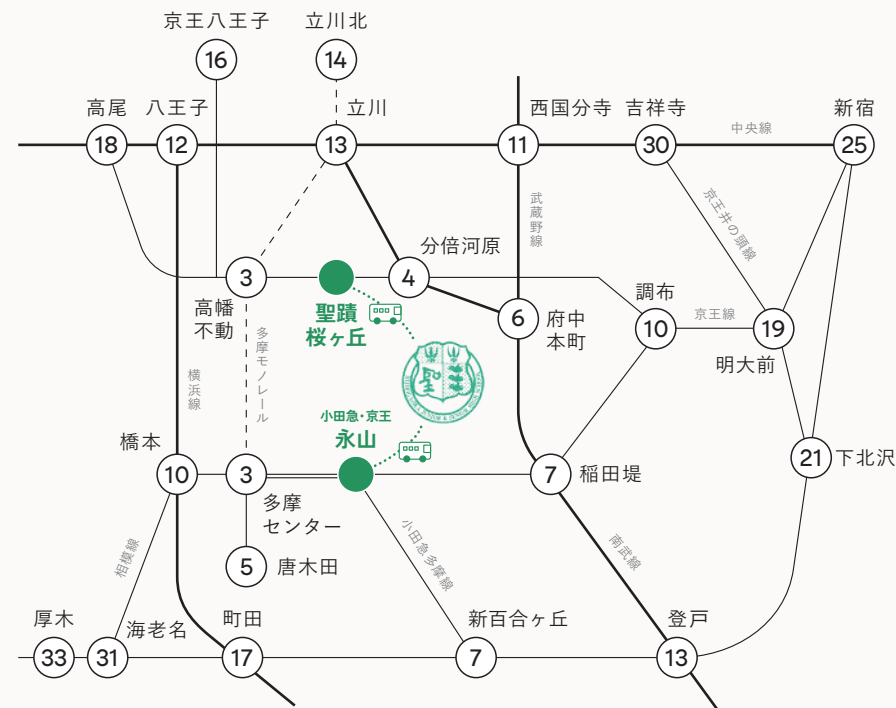


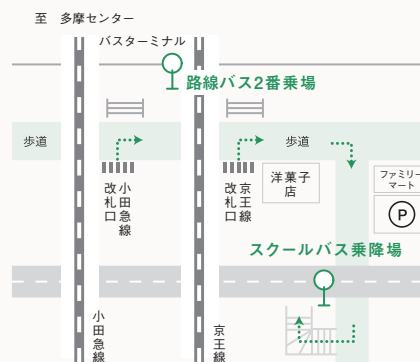
Access アクセス



00 永山駅及び聖蹟桜ヶ丘駅までの最短の時間(乗り換えを含まず)

スクールバス・路線バス

小田急線・京王線 永山駅



バス停2番より聖ヶ丘団地行
または聖ヶ丘団地経由聖蹟桜ヶ丘駅行
バス12分「多摩大学」下車

スクールバス・路線バス

京王線 聖蹟桜ヶ丘駅



バス停12番より聖ヶ丘団地経由
永山駅行バス16分「多摩大学」下車



多摩大学附属聖ヶ丘中学高等学校

〒206-0022 東京都多摩市聖ヶ丘4-1-1
TEL:042-372-9393 / FAX:042-337-1761



小さな学びの種から、君は、どんな君を描いていく？

HIJIRI My Portfolio

TAMA University
HIJIRIGAOKA
Junior & Senior High School

多摩大学附属
聖ヶ丘中学高等学校

School
Guide
2027

HIJIRI My Portfolio

小さな学びの種から、
君は、どんな君を描いていく？

あなたの人生を、ポートフォリオにまとめるとしたら。
そこにはどんな成長が描かれていくでしょうか？
今はまだ真っ白な、無限の可能性を秘めた未来で
たくさんの“新たな自分”に出会うために。

私たち多摩大聖ヶ丘は、あなたのどんな挑戦も全力で応援します。
学ぶことを楽しめるように、私たち自身も学び続けます。
あなたのポートフォリオが「確かな自信」と
「語れる経験」でいっぱいになる6年間を
どうぞ、お楽しみに。



中学 1 年生

→ P.03

中学生の心構え

中学 2 年生

→ P.03

基礎学力の構築

中学 3 年生

→ P.07

探究学習への準備

高校 1 年生

→ P.11

探究学習の実践

高校 2 年生

→ P.13

学びの拡張

高校 3 年生

→ P.17

未来を具体的に考える

多摩大聖ヶ丘の6年間

学びをひらく準備の期間

基本的な姿勢や中学生としての在り方、
課題への取り組み方などを
「チーム担任制」でじっくり学ぶ。

学びの扉を開く期間

「教えてもらう」から「自ら学びとる」へ。
OB訪問やニュージーランド修学旅行、
探究基礎を通して社会への扉を開く。

学びを活かして未来を拓く期間

多摩大聖ヶ丘でしか得られない
「語れる経験」を確かな自信に変えて、
将来への道を拓いていく。

HIJIRI My Portfolio

中学1年生

学びをひらく準備の期間

Student A.H	自然科学部	校長先生がとっても魅力的	神社・温泉・洞窟めぐりに夢中
小さいころから虫や動物、自然が大好き！好きなことには全力投球			

THEME 1 入学の きっかけと印象

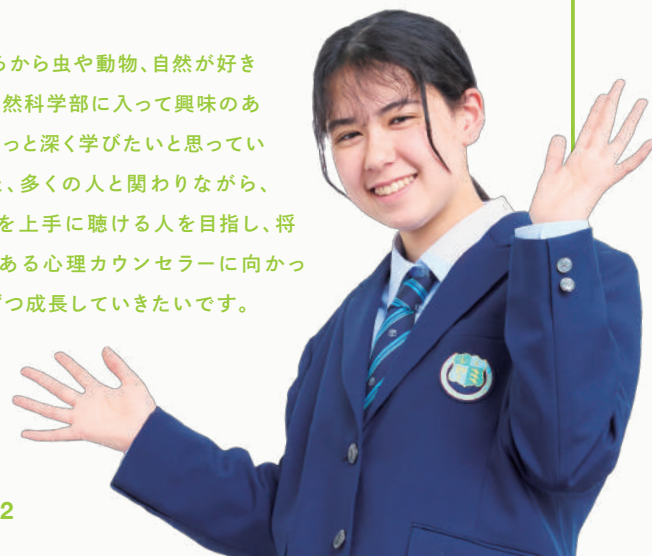
小学生のころ、塾の先生に勧められて参加した多摩大聖ヶ丘の座談会。校長先生が話してくれた海外のお話はとても興味深く、会そのものも本当に楽しい時間でした。手作りのお菓子を用意してくださったことも印象に残っていて、「きっと自由であたたい学校なんだ」と感じたのを覚えています。

CHECK

これから頑張りたいこと

小さいころから虫や動物、自然が好きなので、自然科学部に入って興味のあることをもっと深く学びたいと思っています。また、多くの人と関わりながら、相手の話を上手に聴ける人を目指し、将来の夢である心理カウンセラーに向かって、一歩ずつ成長していきたいです。

THEME 2



HIJIRI My Portfolio

中学2年生

学びをひらく準備の期間

Student S.K	3学期連続 成績学年1位	テニス部	日南地区新人団体戦 優勝
目標に向かって最後までやり抜く自分になりたい			

HOT!

THEME 1 入学してから 一番力を入れて 取り組んだこと

最も力を入れてきたのはテニス部での活動です。2025年には、多摩市中学生テニス大会ダブルス準優勝や、日南地区新人団体戦優勝という結果を残すことができました。試合では仲間と最後まで声を掛け合い、あきらめずに戦い抜けたことが強く心に残っています。

自分の成長を感じたところ

ダブルスでは、ペアとの連携を大切にしながら、お互いの得意なプレーを生かせるよう工夫してきました。周りとの協力して取り組む力が身についたと感じています。これからも勉強と部活動の両方に全力で取り組み、自分の可能性を広げていきたいです。

THEME 2



KEY POINT

中学生への教育体制

チーム担任制・放課後学習

頼れる先生がたくさん！



クラスの枠を超えて、
教員は「みんな」で

1学年120名、全校生徒720名を、専任教員40名みんなで見つめながら成長を支える本校では、中学1・2年生で「チーム担任制」を実践しています。固定された担任ではなく、違った視点を持つ教員が日ごと・週ごとに代わる代わるホームルームを訪れることによって生徒の細かな変化や成長をキャッチ。些細な情報も共有しながら生徒一人ひとりに寄り添います。

話しやすい先生が、
きっと見つかる

人間関係において、相性はとても大切な要素です。「チーム担任制」によって多くの先生とかわりを持つことによって、相談しやすい先生や雰囲気合う先生がきっと見つかります。成長過程の中学生が安心して生活を送ることができ、集中して学習に励むことのできる環境づくりも、教員みんなで行っていきます。



POINT!

あなたの「つまづき」をサポート

SSR セルフ・スタディ・ルーム

放課後支援学習SSRには自学自習できる環境が整備されており、中学生は19:20、高校生は20:20まで利用できます。友人や現役大学生のメンターと相談しながら学べる部屋。静かに黙々と学べる部屋。生徒のニーズに合わせた環境で「つまづき」をサポートします。



HIJIRI's SUBJECTS

多摩大聖ヶ丘の教科

学びがもっと好きになる!

HIJIRIの教科紹介

生徒の「楽しい」を第一に、教員一人ひとりが工夫を凝らして、座学と体験を組み合わせた「飽きさせない授業」を展開しています。

SCIENCE



理科

教科書ではなく「実物を観る」理科。学校周辺の豊かな自然を存分に活用し、時には自分たちで方法を考へて実験しながら、それらを言語化する論理的思考力を養います。

MUSIC



音楽

日本や世界における「さまざまな時代の音楽」に触れ、歴史や文化への理解を深めるだけでなく、合唱や合奏を通して心と心を通わせるハーモニーを味わいます。

JAPANESE



国語

「ことばの力」は人間関係の源。「文章を丁寧に読み解く」「他者の意見に耳を傾ける」「自分の思いを伝える」。これらを実践する授業で、未来に生きる「国語力」を育みます。

SOCIAL STUDIES



社会

「本物に触れ、本質を見極める見方・考え方を身につける」。学び合いを通して「発信する力」を伸ばすことで、国内外の社会問題に向き合う力を育みます。

ART



美術

時には教室を飛び出して、身の回りの豊かな自然をスケッチ。多彩な感性や表現力を伸ばす美術の授業が、学校生活のみならず、人生をより豊かに彩ります。

ENGLISH



英語

生涯にわたる英語学習の土台作りとして「聴く」「読む」「書く」「話す(やり取り)」「話す(発表)」の5領域を養成。「生きた英語」の感覚や、国際的な視野も身につけます。

MATH



数学

一人ひとりの「できる喜び」に寄り添う「小テスト」+「直しノート」。演習と復習をくり返し行うことで、「論理的に考へ、筋道を立てて表現できる力」を身につけます。

P.E.



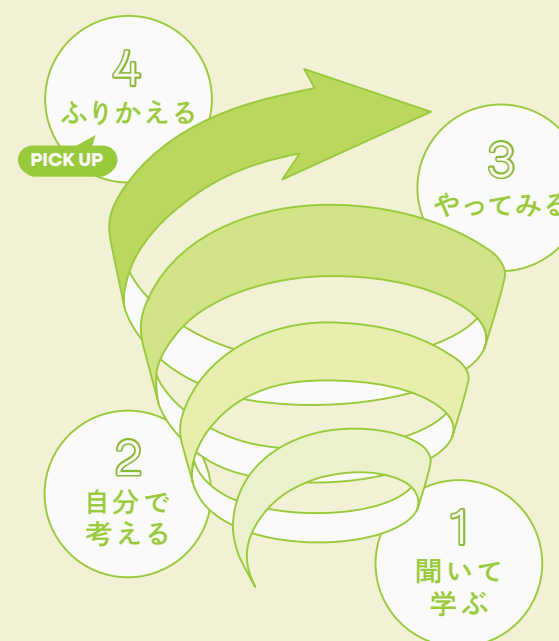
体育

運動技能の向上はもちろん、互いを理解し合う協調性やリーダーシップを育み、また、自分の心身について知ることで、「生涯「健康に生きる」とは何かを学びます。

くり返して定着を目指す

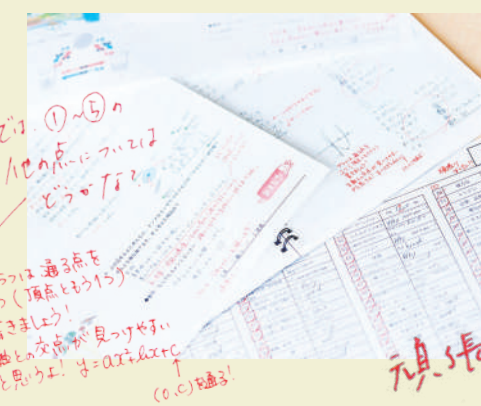
多摩大聖ヶ丘の面倒見スパイラル

授業を「聞いて学ぶ」だけではなく、学んだことを「自分で考へ」、発表や演習で実際に「やってみる」中で得た経験をしっかり「ふりかえる」。一人ひとりの「できた!」につながるその日まで、これを6年間、何度でもくり返します。



PICK UP

直しノート



一人ひとりのノートとプリントを各学年の担当教員がチェックし、授業の理解度を確認。数学科では解き直し用の「直しノート」をテストごとに添削し、理科や社会科の課題プリントも確認とフォローを実践しています。

HIJIRI My Portfolio

中学3年生

学びの扉を開く期間

Student	チア歴9年	ダンスドリル部 部長	食べてる時が幸せ
R.H	目標は「みんなから憧れられる人」になること。みんなの期待を裏切らない!		

THEME 1

HOT!

良い演技ができた瞬間の景色は、今でも忘れられない

私が力を入れているのはダンスドリル部での活動です。ターンやジャンプなどの技だけでなく、見ている人も楽しめる表現を大切にしながら練習しています。大会シーズンは外部練習も増えて大変でしたが、「たくさん練習したから大丈夫!」と思えるまで努力を重ねました。本番で今までで一番良い演技ができた瞬間は、本当に達成感がありました。



私は数学が好きですが、英語や社会には苦手意識がありました。しかし、期末テストで歴史を一生懸命勉強した結果、点数につながったことがとても嬉しくて、「苦手でも頑張れば伸ばせる」と感じました。だからこそ今は、苦手な教科も少しずつ好きになれるように挑戦しています。

頑張れば変われると知った

THEME 3

THEME 2

“教わる側”から“支える側”へ

振り付けの技をそろえるために、もらったアドバイスをどう活かすかを何度も考えながら練習してきました。自分がアドバイスをする場面も増え、今は部長として部活全体をまとめる立場にもなっています。以前よりも、自分から動いて周りを支えたいと思うようになり、少しずつ意識も変わってきたと感じています。

おすすめの学習環境

「SSR(Self Study Room)でメンターさんに質問できる!」

分からないことをメンターさんに質問すると、丁寧に教えてくれます。友達と相談しながら勉強できるスペースもあり、その時々で使い分けられるのも魅力です。

P.04

PICK UP

KEY POINT

中3の主要な学び

社会・世界とつながる

学校の外に出かけてみよう!



ニュージーランドホームステイ

中学3年生の冬には、2週間におよぶ全員対象のニュージーランドホームステイを実施しています。北島にある都市を中心にホームステイを経験し、現地の学校に通いながら“生きた英語”を学びます。



POINT!

豊富な海外スタディツアー

「先生たちが今一番連れていきたいところ」を目的地に設定し、有志参加の多様なスタディツアーを企画しています。

過去に実施された海外スタディツアー

- ・カンボジアスタディツアー
- ・タイスタディツアー
- ・台湾スタディツアー
- ・ウズベキスタンスタディツアー **NEW!**

OB・OG 訪問

中学生のキャリア教育として、社会で活躍するOB・OGの職場を訪問し、さまざまな仕事の一端を体験します。卒業した後も、後輩たちの成長を後押ししてくれる個性豊かな大先輩たち。小規模校ならではの“ファミリー感”がなせるイベントの一つです。



学ぶ楽しさと出会う夏

A 知探 Q の夏

「先生が楽しまなくては、生徒も楽しめない」を合言葉に、夏休み期間中に全教員が丸一丸となって取り組む中学生を対象とした探究講座です。生徒が「学んで楽しい!」、先生が「教えて楽しい!」、教科にとられない広い分野の講座を開講しています。普段の授業とは異なる学びの時間を通して、問題や課題の答え(Answer)を知るだけで終わらず、そこから次の疑問(Question)を見つけることの大切さを学びます。



01 聖ヶ丘のスピードスター

自分で組み立てた1台のミニ四駆。壊さず全力で工夫して、誰よりも速いマシンに仕上げよう!



02 美しい甲骨文字

骨に彫られた昔の文字は絵みたいで、見るだけで楽しめちゃう!自分の名前も見つかるかも……?



03 たまひじほいくえん

「子どもを楽しませる」って、実はとっても難しい。何をしたら喜んでくれるか、あれこれ考えてやってみよう!



04 プレインスポーツ Mahjongを覚えよう

いろいろな思考が行き交う頭脳ゲーム。勝った時には大興奮、負けたら……うーん、もう1回!



05 壁を越えろ!

ボルダリングは、体はもちろん、実は頭もたくさん使うスポーツ。翌日は筋肉痛待ったなし……!



06 「歴史」を見つめる意味を考えよう in長崎

原爆の投下と長崎の街のかかわりを考えながらたくさん歩いて、終戦80年の歴史を自分の内面に!



07 ライオンキングで学ぶスワヒリ語

ライオンキングに散りばめられたアフリカの文化。それを手掛かりにスワヒリ語を学んじゃおう!



08 コミュカ爆上げ部

手旗信号を覚えれば、離れていても気持ちが伝わる!教室の窓から校庭の友達へ「いっしょにあそぼ」



09 超紳士淑女スポーツ「ビリヤード」

ビリヤードとはとにかく「格好良い」スポーツ。練習すれば、超絶技巧も身につけられるかも……?!



10 沖縄伝統楽器「三線」を弾こう!

あの音色を自分で奏でみよう!持ってみると……思ったより軽い!たくさんの発見があるよ!



11 プロに学ぶCM制作

いつも見ているCMも、作ってみると結構難しい。30秒の中に、どんなアイデアを詰め込もう?



12 オリジナルの餃子を作ろう

料理教室講師の方を招いて餃子の種類や味を学び、オリジナルの餃子を作って食べる“オインイ企画”です。



13 花火を作ろう

たまひじ理科先生特製のパウダーを使用して、最高にキレイな線香花火を作っちゃおう!

多摩大聖ヶ丘のモットー

「学び」じゃない 楽しくなければ

AND MORE....

There's no learning without "FUN"

HIJIRI My Portfolio

高校1年生

学びの扉を開く期間

Student	海外の歴史や街並みが好き	昆部・サッカークラブチーム所属	2週間に1回サウナへGO
T.K	自分磨きを頑張り、今以上に規律と礼儀を大切にできるイケメンを目指す!		

THEME 1 “勉強なんて”と 思っていた自分が、変わり始めた

以前は、勉強はそこまで大切なものだと思っていま
せんでした。しかし、目標を立てながら取り組むう
ちに、少しずつ考え方が変わっ
ていきました。特に英語は日
頃から勉強を続け、クラス
分けで上のクラスに上
がれたり、模試の点数が
伸びたりと、結果として見
えるようになったことが自
信につながりました。



HOT!



世界を見て、
人の役に立って
存在になりたい

THEME 2

将来は、海外で活躍できる
人になりたいと思っています。
小さいころから海外の
歴史や街並みに興味か

あり、祖父が海外で人助けをしていたこと
にも影響を受けました。今はまだ学んで
いる途中ですが、勉強を通して少しずつ
自分の世界が広がっているのを感じて
います。これからも挑戦を続けながら、
自分の可能性を広げていきたいです。



← 祖父の活動時
写真

PICK UP

多摩大聖ヶ丘の先生

とってもフレンドリー!

話しやすい、悩みがあると親身
になって相談に乗ってくれる
ところも、多摩大聖ヶ丘の好き
なところです。



CHECK

勉強方法に悩んだ時は、たくさんの先生
に相談しました。それぞれの話を聞きなが
ら、自分にはどんな勉強法が合っている
のかを時間をかけて探していったこと
が、今につながっていると思います。

自分に合う勉強法を 探し続けた

THEME 3

KEY POINT

高1の主要な学び

探究学習

思考を深めて、
地域のために行動する

考える楽しさを、
もっともっと!



高校1年生

探究基礎の 学び

高校生からはじまる本校独自の探究学習。探究基礎の学びは「思考の枠組み外し」から
始まります。本校の生徒のためだけに作られた独自プリントと多摩市フィールドワークの
サイクルで、世の中にあふれる“常識”を疑う姿勢を育み「思考の深化」を目指します。

多摩大聖ヶ丘の時間割

月	火	水	木	金	土
朝の読書	朝の読書	朝の読書	朝の読書	朝の読書	朝の読書
1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4
昼休み	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み
5	5	高校1年 高校2年 対象 探究ゼミ	5	5	
6	6		6	6	
7	7	7	7	7	部活動
部活動 放課後 学習クラブ	部活動 放課後 学習クラブ	部活動 放課後 学習クラブ	部活動 放課後 学習クラブ	部活動 放課後 学習クラブ	部活動 放課後 学習クラブ

授業へと頭を切り替えるための10分間の朝読書をはじめ、
毎週水曜日に開催される高校1・2年生対象の「探究ゼミ」な
ど、学習意欲を刺激し、楽しみながら学びに没頭することの
できる毎日が待っています。

HOT!



街なか路上プレゼンテスト

“多摩市”を学ぶ本校の「地域探究」。その学びの成果
はテスト用紙ではなく、通りすがりの市民の皆さんに
対して行うプレゼンテーションへの投票結果によって
測られます。それが全国でも例を見ない、本校独自の
「街なか路上プレゼンテスト」です。

HIJIRI My Portfolio

高校2年生

学びを活かして未来を拓く期間

Student	宇宙が好き	天文部・剣道部	社会問題にも興味アリ
T.I	臆することなく挑戦し、貧困問題解決のためになるビジネスを立ち上げたい		

ロケットガール&ボーイ 養成講座に参加

THEME 1



“好き”を本気で追いかけた半年間でした。ロケットの設計から製造、打ち上げまでを自分たちで行う千葉工業大学主催の活動で、約半年間にわたりチームで挑戦。私は機体班の班長として、設計や製造だけでなく、チーム全体を見ながら活動を進める役割を担いました。リーダー的な立場は初めてで難しさもありましたが、仲間を支えられながら最後までやり切ることができました。

THEME 2

活動が忙しくなるにつれて、学業との両立が難しくなり、メンバーのモチベーションが下がる場面もありました。そんな時、「どうしたらみんなが前向きに参加できるか」を考え続けたことが印象に残っています。この経験を通して、周りに気を配りながらチーム全体で前に進むことの大切さに気づきました。



「自分の仕事」だけでは進まないと知った

HOT!

PICK UP

多摩大聖ヶ丘の生徒

「やりたい!と一緒に叶えてくれる」

「何かやりたい!」と思った時、周りの人に声をかけると、みんな一緒に取り組んでくれます。そんな仲間たちがいるところも好きなおとこ。

「やりたい」を 応援してくれる 場所がある

THEME 3

多摩大聖ヶ丘の好きなおとこは、課外活動に積極的に挑戦できる環境です。学校内でもさまざまなプロジェクトが進んでいて、周りの頑張る姿に刺激をもらうことも多いです。

CHECK

KEY POINT

高2の主要な学び

探究ゼミ

地域を舞台に「語れる経験」を積む

圧倒的

実践型地域探究



商店街活性化ゼミ

「秋祭り」で広告付きのセレクトショップを運営。市内の団地商店街をめぐり買い付けたお菓子や和菓子は完売し、お店の方からも感謝の言葉をいただきました。



スポーツゼミ

独自のスポーツイベント開催に向けて「東京ヴェルディ」のホームゲームでイベント運営のボランティアを実施。生徒が企画したキックスピードコンテストは大盛況でした。



公民館ゼミ

「公民館の新たな価値創造」をテーマに、どんな世代も楽しめるイベントを企画・運営。多くの企業に賛同してもらい、200人以上が来場しました。



高齢者支援ゼミ

「秋祭り」で高齢者向けのスマホ講座ブースを出展。用語解説を織り交ぜつつ、サロンのように交流しながら複数回開講しました。

他にもこんなゼミが

NEW

国際交流ゼミ

多摩市国際交流センター(TIC)とも連携。交流姉妹都市であるアイスランドのレイキャピクとの交流も深めています。

災害対策ゼミ

地域の防災イベントでの学びをもとに近隣の小学校で特別授業を行い、防災意識の向上を啓発しました。

PRゼミ

「多摩市の魅力発信」を目的にフィールドワークを繰り返し、SNSを中心とした発信媒体を作成しました。

環境ゼミ

ゴミ拾いによる環境美化活動はもちろん、本校裏の農業公園の畑で作物を育てる活動にも着手しました。

PICK UP

探究ゼミ活動の流れ

「地域緊密連携」×「圧倒的実践型」が多摩大聖ヶ丘の探究学習の特長。多摩市を学びのフィールドに、仲間と共に行動しよう!

「商店街活性化ゼミ」の 1年間

STEP 1

1 年間の探究基礎を経て、まずは自分の希望するゼミに所属。主語を「私」から「地域」に置き換えて、「やりたいこと」のアイデア出しやアンケート、フィールドリサーチをくり返します。「商店街に人の流れを作るには……」「協力してくれる店舗を探してみよう」「市役所の〇〇さんに話聞きにいかない?」「稲城市のマルシェにボランティア行ってみようよ!」



ゼミメンバー会議



STEP 2

各ゼミの活動報告は、2ヶ月に1度の「ゼミ長会議」にて。市役所の会議室には市長をはじめ、関係の職員さんがズラリ。お客さんとして「発表」するのではなく、協創する一員として「報告」をします。もらったアドバイスを活かして「来週はどうする?」



ゼミ長会議・市長へのプレゼン

STEP 4



いざ、実行!

賛 同してくださった店舗の商品を、オリジナルチラシとセットで販売。当日は200個の商品が予定の1時間前に完売!店舗の方からは「数日分の売り上げがあった!ありがとうございます」との声が。もっと商店街を身近にするために「幼稚園児との商店街ツアーも企画してみよう!」と次なるアイデアも実現。

た くさんの大人と一緒に立案した企画を実行するため、自分たちの足で市内を回ります。「駅前のお祭りでお店の商品を代理販売させてください!」「オリジナルチラシでこちらの店舗にも誘導できるようにします!」「在庫は?価格は?申請は?」

セレクトショップ企画 実現のために

STEP 3



STEP 5



大切なのは「継続すること」

先 輩たちの意志を継いだ後輩たちが、今年のゼミを運営します。失敗や改善点を引き継いで、「さあ、今年は私たちの出番だ!」協創のサイクルは、まだまだ続きます!

PICK UP

聖に常駐! 探究アドバイザー

多摩市を舞台に探究するなら、多摩市のプロの力を借りよう!ということで、探究の時間になると、多摩市役所の職員の方々が本校に毎週来校。生徒たちのアイデアやアクションをさまざまな視点から支えてくださっています。

COMMENT

多摩市役所 協創推進室 兼 多摩大聖ヶ丘探究アドバイザー 菊池 翔太 さん ウィエック アリシア さん



多摩市と自分自身の未来のために

地域を舞台にした探究の授業に一生懸命取り組んで経験できる失敗や手ごたえは、将来のキャリアにも役立つことでしょう。いつか振り返って、あの日の多摩市での活動が自分のためになったと思ってもらえるようなチャレンジを応援しています。

HIJIRI My Portfolio

高校3年生

学びを活かして未来を拓く期間

Student M.N	お笑いは劇場で見る派	景色の写真を撮るのが好き	女子バスケットボール部
	生きているうちにいきたい国はモンゴル		



THEME 1

上手に書かだけじゃない 世界に出会えた

HOT!

高校の書道の授業では、字を書くことだけでなく、はんこや看板づくりなどにも取り組みました。金の墨液を使うこともあり、中学のころより自由な表現が増えて、とても楽しかったです。読売書法展に向けた作品制作では、大きな紙に何枚も書き続け、家でも練習を重ねました。厳しい言葉をもらうこともありましたが、その分、入選した時は本当に嬉しかったです。

PICK UP

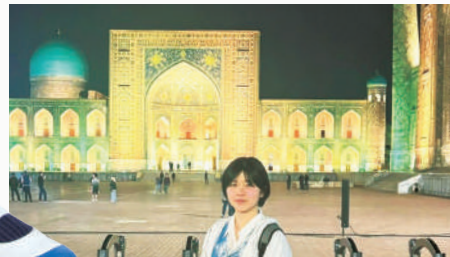
将来の夢

「世界を旅して、
心が動く
景色を撮りたい!」

本格的なカメラを持って世界を旅しながら、好きな景色や歴史を写真に残していきたいです。いつかモンゴルの大草原で、遊牧生活も体験してみたいと思っています。

THEME 3 世界を知るたびもっと 遠くへ行きたくなる

多摩大聖ヶ丘には、ニュージーランド修学旅行や濟州島研修、スタディツアーなど、世界に触れられる機会がたくさんあります。特にウズベキスタンスタディツアーは本当に楽しく、もっと世界を見たいと思うきっかけになりました。現地に出会った景色は、今でも強く心に残っています。



THEME 2

百人一首や万葉集を書く時には、「この和歌で一番大切な言葉は何だろう」と考えながら、文字の強弱を工夫しました。その経験を通して、書道は「上手な字を書くもの」ではなく、「自分を表現する芸術」なのだと感じるようになりました。

文字の向こうに、感情が見えるようになった

KEY POINT

高3の主な活動

進路指導

一人ひとりに
しっかり向き合う進路指導



教員とも、自分とも「対話」する

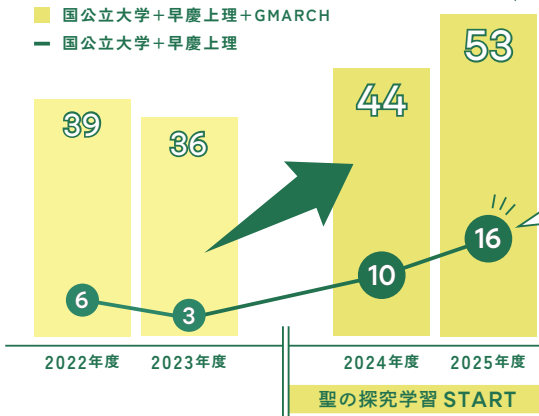
本校の進路指導はいわゆる大学の「ランク」ではなく、生徒一人ひとりと大学との「マッチング」を重視しています。多摩大聖ヶ丘での学びをもとに生徒それぞれが自分で将来を考え、納得した進路選択ができるよう、面談など対話の機会を数多く設けています。また、進学がゴールではなく「社会に出てどんな人間を目指すのか」を考え、言語化するために、生徒全員が志望理由書の作成を行っています。

POINT!

学ぶ理由を知ったとき、進路は変わり始める。

多摩大聖ヶ丘の進学実績が伸びている理由は、特別な受験クラスをつくったからでも、勉強量だけを増やしたからでもありません。探究を通して地域の大人や社会と出会い、「なぜ学ぶのか」「自分はどう生きたいのか」を考える生徒が増えたこと。誰かに言われて勉強するのではなく、自分の未来につながると気づき、自ら机に向かい始めたこと。「語る経験と確かな自信」を育む多摩大聖ヶ丘独自の探究学習は、進路にも確かな変化を生み出しています。最後まで挑戦を続け、一般選抜、公募推薦、総合型選抜それぞれで、自分らしい進路を切り拓く生徒が増えています。

□ 現役合格者数 比較



国公立大学
早慶上理
においても
実績UP

COMMENT
探究を経て卒業した生徒の声

取り組んでいる時は「なんの意味があるのだろう」と思いましたが、やりきることで自然と思考や学びが得られていることに気づき、私にとって大切な時間になりました。

探究を学んだおかげで将来の夢も変わったし、想いもより強くなりました。自ら0から作るワクワクを後輩達にも味わってほしいので、どんどん新しいことを探究してほしいです。

今後とも多摩大聖ヶ丘の生徒には探究を続けてほしいです。進路的な面だけでなく、自分の成長においても役立つ経験になります。

CLUB ACTIVITIES

部活動

一人ひとりの「好き」に夢中になり、楽しみながらチームで協働する。
 そんな探究の精神を発揮してきた、多摩大聖ヶ丘のリーダーたちに集合してもらいました。



野球部



交通機関研究部



自然科学部



パソコン部



硬式テニス部



漫画イラスト研究部



陸上競技部



男子バスケットボール部



サッカー部



バドミントン部



歴史研究部



水泳部



吹奏楽部



軽音楽部



剣道部



女子バスケットボール部



茶道部



ダンスドリル部



天文部



(帰宅部)



UNIFORM

制服

ネイビーのブレザーを基調としたネクタイスタイルは、生徒からも好評です。



WINTER

高校男子 / 高校女子 / 中学女子 / 中学男子 / 女子スラックス



SUMMER



shirt (summer)

vest

sweater

skirt (option)

EVENTS

行事

生徒のために、生徒がつくる!生徒主体のアツいイベントがたくさんあります。

<p>4 APR. 入学式 オリエンテーション合宿(中1) 面談週間①</p>	<p>5 MAY 体育祭 1学期中間考査 生徒総会</p>	<p>6 JUNE 大学模擬授業①(高1・2) 授業参観① 社会科見学(中1)</p> 	
<p>7 JULY 1学期期末考査 A知探Qの夏</p> 	<p>進路合宿 大学受験講座(高3)</p>	<p>8 AUG. 部活動夏合宿 大学受験リレー講座(高3)</p> 	<p>9 SEP. 聖祭(文化祭) 防災訓練</p>
<p>10 OCT. 大学模擬授業②(高1・2) 2学期中間考査 出願相談会(高2・3)</p>	<p>校外学習(中1・中3・高1) イングリッシュキャンプ(中2)</p>	<p>11 NOV. 面談週間② 授業参観②</p>	
<p>12 DEC. 2学期期末考査 冬季講習(高2・3) 合唱コンクール(中1-高2)</p>	<p>1 JAN. 大学入学共通テスト直前講習(高3) 修学旅行(高2) 修学旅行報告会(高1・2)</p>	<p>2 FEB. 中学入試 高校入試 職業講話(中2)</p>	<p>3 MAR. ニューゼaland修学旅行(中3) 3学期期末考査 学習発表会 卒業式</p> 

PICK UP



体育祭

入学時に赤・青・白の3組に割り振られ、6年間、同じ色で戦います。色が変わらないことで団結力が強まり、小さな学校ながらもみんなで白熱する行事です。



聖祭

各クラスが趣向を凝らした企画で盛り上げる文化祭は、「多摩大聖ヶ丘らしさ」全開!生徒も教員も全力で取り組むからこそ、たくさん笑顔があふれます。



合唱コンクール

クラスが一丸となり、心と声をそろえて美しいハーモニーを演出する合唱コンクール。外部の大きなホールにこだまする真っ直ぐな歌声に胸を打たれます。

FACILITIES

施設



豊かな自然に囲まれて、きれいな空気と広い空を感じられる校舎が、生徒の豊かな学校生活を支えます。
2022年2月には人工芝のグラウンドが完成しました。



体育館
GYMNASIUM



室内温水プール
INDOOR POOL



天体観測室
ASTRONOMICAL OBSERVATORY



セブンイレブン
CONVENIENCE STORE

HOT!

こだわり抜いた 最新の理科室たち

きれいで設備の整った理科室は、多摩大聖ヶ丘の自慢！
日々さまざまな実験が行われています。



2025年度より
新設!!

ビリヤード台
水平衝突実験装置(?!)
常備!!

物理室 PHYSICS LABORATORY

黒を基調としたシックな色合いが印象的な、学校で最も“カッコいい”部屋。長いレールが設置できる実験台、滑車取り付け可能な天井など、物理実験に特化した設備を完備。精密な測定からダイナミックな演示実験まで、物理の魅力にたっぷり浸れる空間です。



生物室 BIOLOGY LABORATORY

最新の光学顕微鏡を40台完備し、授業では1人1台で使用できます。昆虫を中心とした豊富な標本もそろっており、観察や実験を通して生物の不思議にじっくりと向き合える空間です。



化学室 CHEMISTRY LABORATORY

シンプルで機能的なデザインが集中力を高めます。実物入りの大きな元素周期表は、探究心をくすぐる人気のスポット。研究者になった気分で、化学の世界に深く没入できる空間です。



最高の学校生活は、最高に楽しい先生たちと!

HIJIRI My Portfolio

教員

生徒の日常をサポート

Name	多摩大聖ヶ丘歴8年	実はポケモン廃人	あだ名はイリオモテ“ヤマモト”
山本	日本で最も南で博士(ドクター)になった人。人生をかけて生物を究めている。		

HOT! 「好き」を全力で応援できる学校でありたい

THEME 1

多摩大聖ヶ丘の魅力は、生徒一人ひとりの興味や疑問に、教員がじっくり寄り添えることだと思っています。少数だからこそ、「これ面白い!」という気持ちを深める時間を大切にできる。理科の授業でも、豆知識や小ネタを交えながら、生徒が自分で考えたいくなるような時間を意識しています。ぜひ、自分の「好き」を見つけに来てください。



THEME 2

生きものの「面白い」を一緒に深掘りしたい

理科、特に生物が大好きです。教員になる前には研究の仕事をしてきた経験もあり、今も新しい知識を追いかけたいです。登山も好きで、自然の中を歩きながら生きものに会う時間も楽しみのひとつです。授業では、知識を覚えるだけではなく、「なぜ?」「面白い!」と思える瞬間を、生徒と一緒に見つけたいと考えています。



CHECK

THEME 3

実は.... 「南の島の研究者」でした

実は、3年間西表島で暮らしながら研究生活を送っていました。その経験から「イリオモテヤマモト」と呼ばれることも。また、生物だけでなくゲームも大好きで、かなりの「ポケモン好き」。今年のA知探Qで存分に披露する予定です。

今、ゴリゴリ探究していること

「生成AIやプログラミング」

最近では生成AIやプログラミング、3DCGにも夢中で、「新しいことを学び続ける」を楽しみながら実践しています。

PICK UP

KEY POINT

先生たちの取り組み

先生も学び続ける学校

「教員研修会」がたまひじの基本!



教員研修会

POINT!

先生たちが学校内外のさまざまなテーマや問題について本音で語り合い「より良い学校にするための取り組み」を考える会を定期的実施。生徒に負けないよう、先生たちも学び続けています。

学び続ける先生だから、たくさんの「新しい」が生み出せる

THEME 1

多摩大聖ヶ丘の6年間

目的：教員みんなの目線合わせ

多摩大聖ヶ丘の6年間で、どんな生徒を育てたいのか。そのため何が必要か。教員全員が同じ目標を目指すよう、あらかじめ話し合いました。そこから出来上がった「進路6か年目標」を達成するために、各学年でどんな学びが必要か、議論は今も続いています。

THEME 2

ロールプレイ研修

目的：隣の先生の声掛けを知ろう

「他の先生がどんな口調や言葉を使って生徒に語っているか、実は意外と知らない」。そんな意見から、いくつかのテーマについて他の先生を生徒役にして話すロールプレイを行いました。ベテランも若手も、お互いにとって刺激になり、声掛けの質について考える機会になりました。

THEME 3

多摩大聖ヶ丘の10年後

目的：学校の未来像を共有する

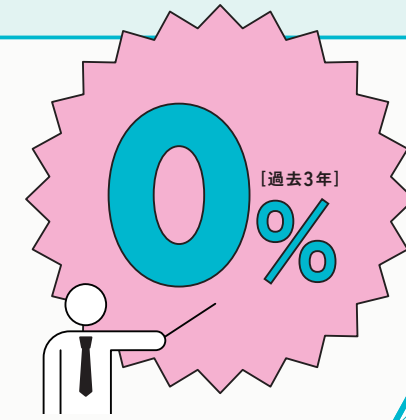
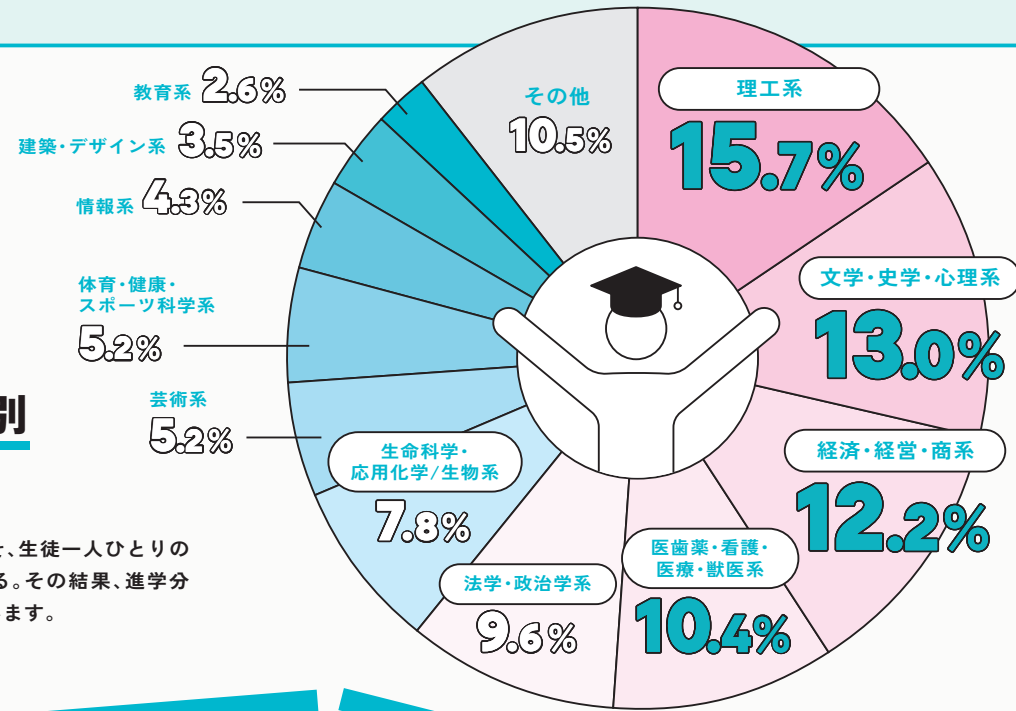
日本も世界も変わり続ける中で「多摩大聖ヶ丘は10年後にどんな学校になっていたか」「どんな教育に取り組んでいたか」を話し合いました。さまざまな意見が出る中で、先生それぞれが情熱を持って取り組んでいること、教員こそ学び続けなければならないことを再確認できました。



あれこれ **1**

大学分野別進学先

小さな学校だからこそ、生徒一人ひとりの大学進学に寄り添える。その結果、進学分野も多岐にわたっています。



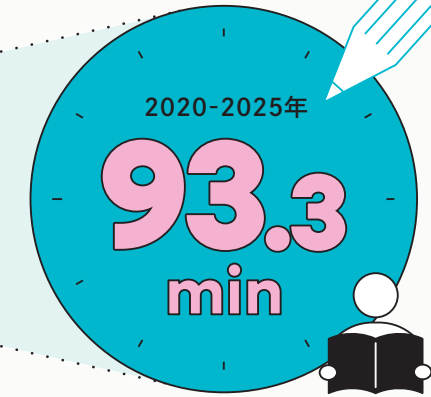
教員離職率

生徒たちにとって理想的な学校は、先生たちが元気で前向きであること。多摩大聖ヶ丘は教員研修会含め、先生も楽しめる学校づくりを大事にしています。

あれこれ **4**

学習習慣の定着 (平日中1平均学習時間の増加)

多摩大聖ヶ丘では入学後まずは学習習慣の定着に力を入れています。



あれこれ **5**

数字でみる

HIJIRIのあれこれ

数字で見ると、多摩大聖ヶ丘はもっと面白い！
“へえ！”から始まる学校のリアルをご紹介します。

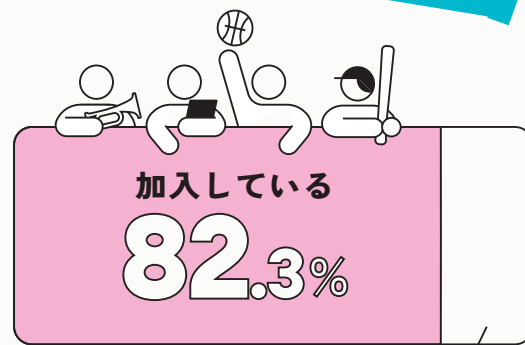
あれこれ **2**

在学中留学経験者

多摩大聖ヶ丘独自の短期留学が制度化されてから、高校生の海外留学が大幅に増加しています。
[ex.オーストラリア、カナダ、マレーシア]

13名 (308名中)

2026年現在留学経験者の高校生

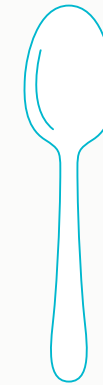


部活動参加率

決して強豪ではありませんが、生徒たちは部活動も楽しみながら練習しています。

加入していない **17.7%**

あれこれ **3**



No.1 お弁当 (自宅から)

No.2 校内コンビニで購入

No.3 お弁当 (学校受け取り)

No.4 大学の学食



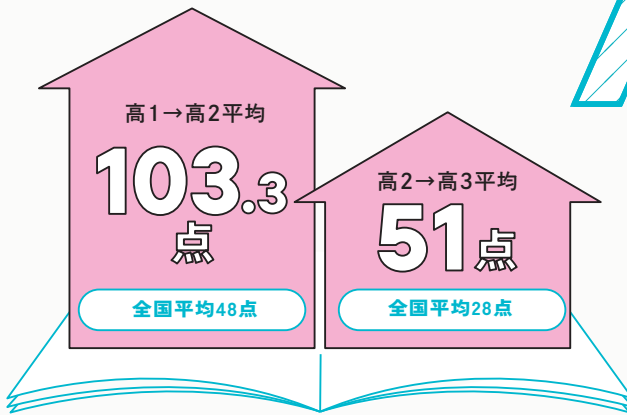
生徒のお昼ご飯事情

給食のない多摩大聖ヶ丘。生徒のお昼ご飯事情を聞いてみました。

あれこれ **6**

GTEC上昇スコア

英語4技能をスコアで測定する検定試験における伸び率は飛躍的に向上しています。



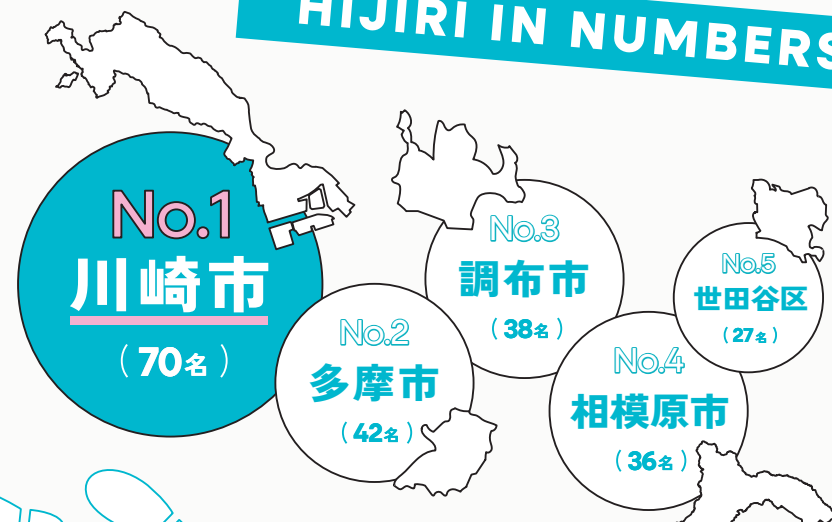
あれこれ **7**

HIJIRI IN NUMBERS

生徒居住地ランキング

小田急/京王永山駅と聖蹟桜ヶ丘駅が最寄りとなる本校。生徒たちがどこに住んでいるのかを聞いてみました。

あれこれ **8**



HIJIRI's GRADUATE

多摩大聖ヶ丘の卒業生

教え子が いるから、 先生で いらられる。

先生と元教え子の久々トーク

生物科
教員

有江先生

2022年度
卒業

Aさん

次は何をしてくる？が、
楽しみな生徒だった。

【有江先生】教員になったばかりの頃、中1だったAさんは不思議と落ち着いていて、こちらが助けられる場面も多い生徒でした。真面目に見えて、いつも想像を少し超えてくる。中学生とは思えない発想力と実行力があって、「次は何を見せてくれるんだろう」と楽しみにする存在でした。
【Aさん】自然科学部で過ごす中で、自分の“センス”は磨かれた気がしますが、有江先生は、欲しいツッコミをちゃんとくれる人。大人なのに、どこか対等に話せる不思議な距離感がありました。先生と生徒というより、親戚のお姉ちゃんみたいな存在。いつ会っても、あの頃の楽しさに戻れる人です。

1993年度
卒業

Oさん

音楽科
教員

大塚先生

【大塚先生】吹奏楽部創成期を支えた存在です。当時は部員も少なく、吹奏楽部らしい活動を十分にさせてあげられなかった中でも、文化祭と一緒に演奏しながら部を育ててくれました。卒業後の今では定期演奏会の舞台裏を支える頼れる存在。長く在校生を支え続けてくれていることに感謝しています。
【Oさん】在学中、大塚先生がいない日は部室で自由に過ごし、いらっしゃる日は少し緊張していました(笑)。卒業後、気づけば30年近く吹奏楽部に関わることになりましたが、バルテノン多摩で定期演奏会ができた時は、「ここまで来たんだ」と本当に感慨深かったです。

気づけば、ずっと
吹奏楽部のそばにいてくれた。

数学科
教員

田中先生

2018年度
卒業

Hさん

強そうに見えて、
実はとても人間らしかった。

【田中先生】中1のころから印象に残る生徒でした。考え方も個性的で、他の生徒が苦手と言う先生を「好き」と話すところも面白かったです。強く見える一方で悩みを抱える時期もありました。言葉にしなくても考えていることが伝わる場面も多く、そっと支えたいと思う存在でした。
【Hさん】正直、怖かったです(笑)。テストも難しいし、ノートチェックも細かい。でも、小さな努力や変化まで見逃さずに気づいてくれる先生でした。「人として」という言葉は今も私の中に生きていて、社会に出た今も、自分を支えてくれる大切な言葉です。

【吉岡先生】真っ先に思い浮かぶ生徒です。普段は「そんなことしてたの!?!」と言いたくなるような場面もありましたが(笑)、そのエネルギーが仲間のために向く時の強さは特別でした。教師と生徒を超えて、人として信頼できる存在です。

【Tさん】吉岡先生は、いつも自分を信じてくれている先生でした。だからこそ、「まっさと伝わる」と思って本音を話せたり、応えたいとも思えた。今、自分が小学校教員として子どもと向き合っていて、「心に向けること」の大切さは、多摩大聖ヶ丘の先生たちから学んだものだと感じています。

教師と生徒を超えて、
人として信頼できる存在。

2008年度
卒業

国語科
教員

Tさん

吉岡先生

2003年度
卒業

現 国語科教員

出岡先生

体育科
教員

松崎先生

手がかかる。
でも、なぜか信じていた。

生徒一人ひとりと向き合い、成長を見守り、送り出す。それが先生という仕事です。

卒業後も、ふとした再会や言葉のやり取りの中で、教え子の歩みを知ることがあります。教え子がいるから、先生でいられる。多摩大聖ヶ丘が紡ぐ絆は“一生もの”です。

【松崎先生】正直、やんちゃな生徒でした(笑)。でも、周りを引っ張られる頼れる存在でもありました。言うことを聞いていそう聞いていない。でも、越えてはいけない一線や先生への敬意はちゃんと分かっていた。だからこそ、不思議と信頼できて、何度も助けられた生徒でした。
【出岡先生(教え子)】松崎先生から教わったのは、「人のせいではなく、自分がどう努力するか」ということ。その考え方は今も自分の軸になっています。実は今でも、20年前の松崎先生の背中を追いかけている感覚があります。だからこそ、大人になった今は本気でぶつかることもある。それができるのも、変わらず尊敬しているから。

卒業当時

HIJIRI My Portfolio

校長

生徒と教員の日常をサポート

Name	多摩大聖ヶ丘のリーダー	100以上の国・地域を訪問済	多趣味
石飛	今年の教職員の目標は「教師を超える生徒を育てよう!」		

THEME 1

“偏差値”より “変さ値”を育てたい

今、私が大切にしているのは、「偏差値から変さ値へ」という考え方です。一人ひとりが自分の個性や好きなことを武器にできる人になってほしい。そのために「自分はこういう人間だ」と決めつけず、未知の自分に出会いながら学び続けることを大切にしています。少しマニアックでも、自分の“好き”を深められる人を育てたいと思っています。



THEME 2



校長室のドアが開いている時はいつでも入室OK。相談や提案に来る生徒たちと話す時間も楽しみのひとつです。受験生のみならず、今を大切にしながら少し高い目標に挑戦してほしいですね。

校長室のドアは、いつでも開いています

THEME 3

変わったネクタイの校長には理由がある

私はいつも少し変わったネクタイを身につけています。動物や昆虫、時には能登半島が描かれたものまで。「校長先生のネクタイが印象に残って入学を決めた」という生徒もいました。小さな「気になる」や「面白い」を見逃さず、日常の中で感性を育てていってほしいです。



入学・卒業時には、手作りのお菓子セットをプレゼントしています。日頃から生徒と一緒にお菓子作りを楽しみ、コミュニケーションを取っています。

「手作りお菓子を配る」

私のこだわり

PICKUP



DATA 資料

2026(令和8)年度 中学入試結果

回数	一般：第1回	一般：第2回	一般：第3回	一般：第4回	一般：第5回	適性型
日時	2/1 午前	2/1 午後	2/2 午前	2/3 午後	2/4 午前	2/1 午前
募集定員	男女30名	男女30名	男女15名	男女15名	男女10名	男女20名
受験科目	2科 / 4科	2科	2科	2科基礎 日本語 リスニング	2科 / 4科	適性I 適性II
応募者数	156	194	165	182	182	23
受験者数	71	155	47	67	31	23
合格者数	43	106	26	46	20	20
倍率	1.65倍	1.46倍	1.81倍	1.46倍	1.55倍	1.15倍
入学者数	35	17	19	24	11	7
受験者平均点	国 47 算 43.2 社 28 理 34.5	国 52.8 算 46.2	国 47.5 算 40.9	国語基礎 34.5 算数基礎 31.3 リスニング 60.3	国 37.2 算 48	適性I 66.4 適性II 62.8
	4科 158 2科 86.9	99	88.4	126.2	4科 134.9 2科 81.5	129.3
合格最低点	4科 131 2科 87	84	84	120	4科 129 2科 88	115

2026(令和8)年度 高校入試結果

受験型	募集定員	試験科目	応募者数	実受験者数	合格者数	実質倍率	入学者	合格最低点
一般	男女20名	国語・数学・英語	16	14	10	1.4倍	7	145

在籍数

学年	合計(男子:女子)	クラス数
中学1年生	112(64:48)	4
中学2年生	111(71:40)	4
中学3年生	139(82:57)	4
合計	362(217:145)	12
高校1年生	107(66:41)	3
高校2年生	115(83:32)	4
高校3年生	86(54:32)	3
合計	308(203:105)	10
総計	670(420:250)	22

学費 2026年度納入金

	中学校	高校
入学金 (入学手続納入金)	250,000円	300,000円 (内部進学200,000円)
授業料	39,000円	40,000円
施設設備費	10,000円	10,000円
教育後援会費 (教育活動の後援 スクールバス、クラブ活動 芸術鑑賞等)	2,000円 (入会金3,000円 初回のみ)	2,000円 (入会金3,000円 初回のみ)
生徒会費 (行事(体育祭、文化祭)、 クラブ活動、委員会消耗品等)	500円 (入会金300円 初回のみ)	500円 (入会金300円 初回のみ)
学習支援費	2,870円	2,870円
積立金 (校外学習・修学旅行等)	4,000円	6,000円
諸費 (教材費・模試・各種検定料等)	7,000円	7,000円
計	月額65,370円	月額68,370円
初年度納入金合計 (入学金含む)	1,037,740円	1,123,740円